

## KeepPer技研がスポンサードする「KeepPer TOM'S LC500」 日本最高峰レースSUPER GTのシリーズチャンピオンを獲得！

スポンサードから5年で初のチャンピオンに  
“キーパーコーティング施工車”も勝利に貢献

カーコーティングと洗車の専門店、KeepPer技研株式会社（愛知県大府市：代表取締役社長 谷 好通、以下KeepPer技研）がスポンサードする「KeepPer TOM'S LC500」が、2017年11月11、12日に開催されたSUPER GT最終戦にてシリーズチャンピオンを獲得しましたことをお知らせいたします。

これまでに行われてきた7レースの総合ポイントでトップの「KeepPer TOM'S LC500」は、11日の予選でも3位の好位置につけ12日の最終戦を迎えました。スタート直後に予選1位、2位チームの接触や、優勝を狙う上位チームのトラブルによる長時間ピットインなど、さまざまなアクシデントに見舞われる中、「KeepPer TOM'S LC500」終始安定した走りを披露し、予選から順位を一つ上げて2位でフィニッシュしました。

この結果、総合ポイントで1位となり、「KeepPer TOM'S LC500」がシリーズチャンピオンを獲得しました。ドライバーである平川亮選手、ニック・キャシディ選手はいずれも23歳と若く、SUPER GT史上最も若いペアによる新チャンピオンの誕生となりました。また、TOM'Sチームにとっては2009年以來のチャンピオン獲得、KeepPer技研はスポンサードとして参戦から5年で初のチャンピオンに輝きました。

優勝に際し、チームの監督を務める関谷氏は「正直、滅茶苦茶嬉しい。」というコメント。続けて、平川選手は「チェッカーを受けたら喜びがあふれてくるのかと思ったら、ほっとしたというのが自分の印象だった。1年間を通してチームもミスをしなかったし、ニックもすごくよい仕事してくれた。完璧なシーズンでチームに感謝したい。」とチームへの感謝をコメントしました。さらにキャシディ選手は「正直に言ってほっとした。今の車で走り出した日からスピードには問題がないと思っていたけど、ミスをしないうことこそ重要だと思っていた。抑えるべき時には抑えて冷静にやることができた。そして僕たち2人の関係もレースごとに深まっていった。」とチームの団結力が優勝の鍵だったことを明かしました。

勝利を飾ったSUPER GT参戦車には、キーパーコーティングが施工されており、ボディ表面の空気抵抗を少しでも緩和する工夫を行ってまいりました。KeepPer技研では、来年度も引き続き、KeepPer TOM'S LC500をサポートしていきます。

